



楽曲「生きる」の合唱の様子

2016年から毎年8月の第一土曜日に行われてきた「平和への祈り」は、ここ2年はコロナ禍のためオンライン配信で行った。今年も感染対策を十分にすることで、対面での参加(参加は関係者に限定)とオンライン配信を組み合わせたハイブリッド式での開催にこぎつけた。

今回は、ウクライナへのロシア侵略、台湾を中心とする米中対立の緊張が高まる中で世界への平和を祈る「1. 平和への祈り」と、沖縄返還50年を迎える今年、第二次世界大戦中、日本で唯一市民を巻き込んだ地上戦が行われた沖縄の歴史や文化に触れることで戦争と平和について考え祈る「2. 平和の集い」の二部構成で行われた。第1部・第2部合わせて約1000人が参加した。



夫婦ポップユニット「ちむぐる」のライブ

朝9時から始まった第一部「平和への祈り」は、おりからの激しい雨のために会場を芦屋市役所北広場から芦屋教会信徒館ホールに変更。芦屋西教会(日本基督教団)の若林義牧師の司式で、賛美歌、聖書朗読、司式者による講話、楽曲「生きる」の合唱などを通して、平和を求めて熱心に祈りがささげられた。芦屋市長、いとうまい氏も出席され、現在の世界情勢にも触れながら、平和への祈りをこめた挨拶を述べられた。



左記QRコードより視聴できます。

のライブが行われ、参加者は温かいメッセージにふれる沖縄テイスの音楽に聴き入った。また、「劇団ういっしゅ」によって、沖縄の地上戦をテーマにした朗読劇「さとうきび畑」が上演され、感動的な劇を通して平和の尊さのメッセージを参加者は受け取った。集いのエンディングでは、「ちむぐる」の楽曲「生きる」を教会のメンバーで構成された合唱隊とともに、会場が一体になって歌った。(文) カトリック芦屋教会

第13回カトリック学校教員養成会

カトリック校の役割は?



コロナ禍の影響が続く中、8月9・10日(火・水)の日程で、第13回カトリック学校教員養成会がサクラファミリアで開催された。名古屋教区の学校を含めて16校から24人の教員の参加があった。

インターネットを通じた授業が行われるようになった今、改めてカトリック校・教師の役割について意見が交わされた。マスク着用・小声ではあったが、昨年は省略した聖歌を、はじめの祈りの中で歌うことができた。最初の講話では仁川学院小学校の前川和裕教諭が、生徒との出会いと別れの話を通じて、人と人をつなぐ、人と神様をつなぐことがカトリック校の役割であると語った。大阪聖母女学院卒業生の白神順子氏は、「今になって感じるカトリック校のよさ」について語った。宗教の授業で「神の創造」、理科の授業で「ダーウィンの進化論」を習った時のことをユーモアを交えて話した。そして、成果主義ではない教育を受け、大切にされた、と当時を振り返った。養成会2日目は、朝の祈りの後、香里ヌヴェール学院小学校の西村佳也副校長が、某食品メーカーの味へのこだわりを例に出し、教育も同様で、根幹部分を変えてはならないと問いかけた。

青年と子どもの錬成会
10月9日(日) 9時半
カトリック布施教会
<小3~中3対象>
青少年司牧委員会

INTERNATIONAL DAY 2022
10月16日(日)
各小教区で、国籍を超えた人との交わりをお祝いください。大阪カテドラル聖マリア大聖堂での行事はコロナ感染症対策を講じ、以下の通りいたします。(※詳細は各小教区・団体への配布案内参照)
ミサ 11時~ 原則的に大阪北・南地区対象 (人数制限有り・整理券を配布)
交流会 12時半~16時 出店・ステージなど規模縮小開催・来場は人数制限なし

大阪教区典礼研修会
2022年10月23日(日)
午後2時から4時
カトリック大阪梅田教会聖堂
テーマ:『新しいミサ曲を学ぶ』
講師:日本カトリック典礼委員会 宮越俊光氏
オルガニスト 三浦優子さん
後日、Youtubeでみる事ができます
公開放行! LITURGY 主催:大阪教区典礼委員会



10 2022

発行所
大阪府中央区玉造2-24-22
カトリック大阪大司教区
広報委員会
郵便番号 540-0004
TEL (06) 6941-9700(代表)
TEL (06) 6946-3223(直通)
FAX (06) 6946-3224(直通)
E-mail: jibo@osaka.catholic.jp
編集 広報委員会
発行人 前田万葉

本紙
「点訳版」「音訳」
あります。<無料>
ご希望の場合は
下記まで申込み
「点訳版(点字本)」
時報 ☎06-6946-3223(直通)
☎06-6946-3224(直通)
「音訳(テープ・デジ)」
山口さん ☎0798-34-4228

- ☆ 平和旬間報告
☆ ペンテコステ・ヴィジル
☆ カンボジア教会の日
☆ 司牧者から若者たちへの一冊
☆ ラジオ「信仰の時間」 崔周永神父
☆ 新しくなる典礼
☆ 生きる一難民移住者
☆ 教区司牧修養会
☆ 聖母マリアのメーリアトリス = jibo@osaka.catholic.jp

『時報』原稿・資料等の締切は前々月末です。